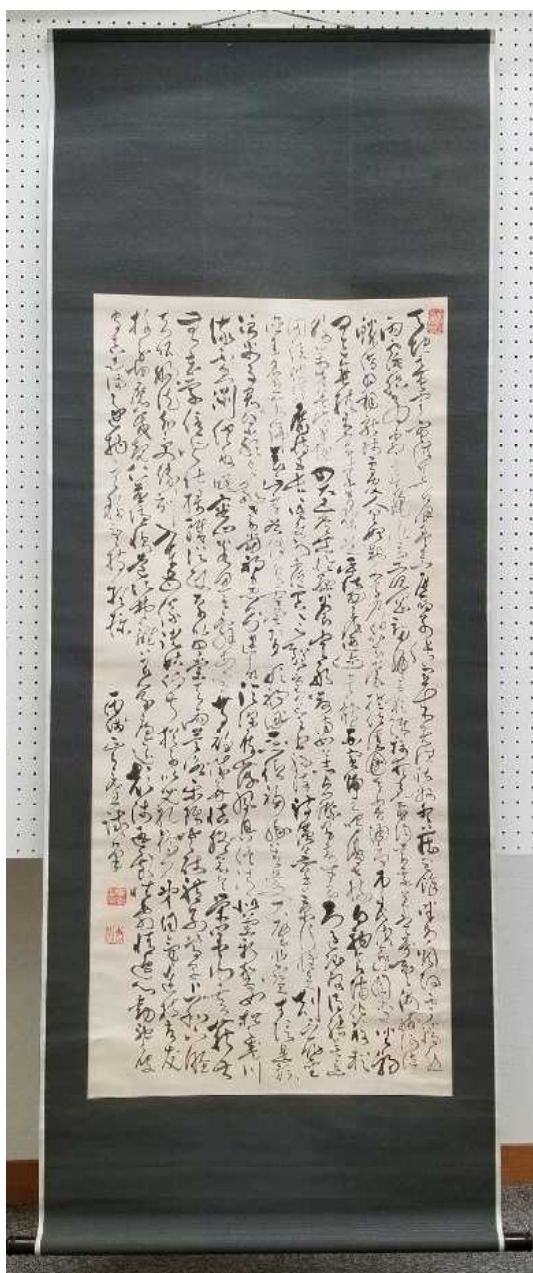




天地玄黃宇宙洪荒日月盈昃辰宿列張寒來暑往秋收冬藏閏餘成歲律呂調陽雲騰致
雨露結為霜金生麗水玉出崑岡劍號巨闕珠稱夜光菓珍李柰菜重芥薑海鹹河淡鱗潛羽翔
龍師火帝鳥官人皇始制文字乃服衣裳推位讓國有虞陶唐弔民伐罪周發殷湯坐朝
問道垂拱平章愛育黎首臣伏戎羌遐邇壹體率賓歸王鳴鳳在樹白駒食場化被草木賴
及萬方蓋此身髮四大五常恭惟鞠養豈敢毀傷女慕貞絜男效才良知過必改得能莫忘
罔談彼短靡恃己長信使可覆器欲難量墨悲絲染詩讚羔羊景行維賢克念作聖
德建名立形端表正空谷傳聲虛堂習聽禍因惡積福緣善慶尺璧非寶寸陰是競
資父事君曰嚴與敬孝當竭力忠則盡命臨深履薄夙興溫清似蘭斯馨如松之盛川
流不息淵澄取映容止若思言辭安定篤初誠美慎終宜令榮業所基籍甚
無竟學優登仕攝職從政存以甘棠去而益詠樂殊貴賤禮別尊卑上和和睦
夫唱婦隨外受傳訓入奉母儀諸姑伯叔猶子比兒孔懷兄弟同氣連枝交友
投分切磨箴規仁慈隱惻造次弗離節義廉退顛沛匪虧性靜情逸心動神疲
守真志滿逐物意移堅持雅操

丙戌元旦試筆（印）

これは千字ある「千字文」の前半を筆写したものです。「千字文」は中国の周興嗣（しゅうこうし）が異なる千の
字で編纂した漢字の手本書で、成立は六世紀前半とされています。日本にも早くから伝わり、書道の手本として、
行書、楷書、隸書、草書など多くの書体で書かれ流布します。「丙戌元旦試筆」とありますので、文政九年（一
八二六）年の正月元旦に試しに草書体で書いたものです。